

42  
まいん

とうなるちゅうがっこうあと  
**東平中学校跡**



小学校グラウンドから  
見た中学校  
昭和43年(1968)  
原 茂夫氏撮影

とうなる  
**東平中学校** ここは昭和21年  
(1946)戦後の学制改革により、新制中学三年義務  
制実施にともない、創設されました。その際には、  
井華東平中学校と呼ばれました。

昭和24年に、財団法人別子学園東平中学校と改  
称されました。

昭和36年には公立へ移管され、新居浜市立東平  
中学校となりました。

昭和43年東平坑の閉鎖にともない、閉校し、22年の歴史に終止符をうちました。創設から閉校までの22年間に600名の  
卒業生を送り出しました。

当時の生徒たちの学業成績は優秀でした。部活動  
では広い土地が少なかったために、室内競技が大変  
盛んで、剣道や卓球は市内でもよく優勝していま  
した。

東平中学校は、東平坑閉坑後取り壊され、その跡地  
には銅山の里「自然の家」の宿泊研修所やバーベ  
キューハウスなどに姿を変え、東平を訪れる人々の  
教育や安らぎの場として生まれ変わっています。



正門の門柱は当時のまま残され  
かすかに当時の面影を今に伝える

自由だ希望だ堂々進め  
とうなる  
**我らの学舎東平校**

東平中学校校歌

作詞 真鍋 熊次郎  
作曲 真鍋 熊次郎

紫匂うさ霧晴れ  
緑の空に朝日は光る  
自由だ希望だ堂々進め  
我等の学舎東平校  
吹く風清く心勇み  
父祖より受けし  
鉱山をぞ拓く  
平和だ躍進だ  
高らかに叫べ  
我等の学舎東平校  
いざ行け若人世界は広し  
星座またたく北斗をめざし  
光だ翼だ輝く天地  
我等の学舎東平校

昭和三年制定

ふれあい めぐりあい



おおた たけひろ  
大田 猛弘さん

おおた たけひろ  
**大田 猛弘**

さんは、平成8年(1996)よりご夫婦で管理人をお  
務めされていました。訪れる方に東平の自然の素晴らしさや別子銅山の歴  
史の魅力をご紹介されていました。年間を通して自然の家で生活をされ、東  
平の冬景色を一人占めできることが最高の至福の時だそうです。

東平歴史資料館のかご電車の展示にもご尽力されました。

平成17年3月ご退職。

銅山の里 自然の家の問い合わせは、文化体育振興事業団  
電話 0897-32-1300

もりびと  
**ふるさとの守人**

